



【ブロック支部からのお知らせ】

「東北プライマリケア看護部会 ハジメマシタ！」



JPCA TOHOKU

日本プライマリケア連合学会の看護師部会が立ち上がり、学会認定のプライマリケア認定看護師育成と共に、全国各支部での看護師の連携と模索がはじまりました。

東北ブロックでは、2022年5月より東北6県のプライマリケア学会に所属している看護師が中心となり2か月に1回「茶話会」を開催し、意見交換や情報共有などを行ってまいりました。初めは3~4人の集まりでしたが、より気軽に多くの方が気軽に参加できるよう学会員でなくても参加可能にしたことで、少しずつ輪が広がり今では毎回7~8人ほどのメンバーが参加し、和気藹々とした雰囲気の中で楽しく活動させていただいております。これまでに、学会員以外の参加者としては、MSW、薬剤師、ケアマネージャーの方にも参加していただくことができ、活発な議論を行うことができました。

今後、この活動によって、東北地区のプライマリケアに携わる看護師同士がスムーズな連携を図るための一助になれるように継続して参りたいと思います。合わせて、茶話会新規メンバーも随時受け付けております。ご興味のある方は学会HPをご覧ください。

<主な活動内容>

・第1回は2021年11月10日が最初で、その後1月、3月と開催して参加者5~8名程度の参加者で運営をしてまいりました。

その後は、以下の内容で定期開催を行ってまいりました。

- ・2022年5月11日3月におきた地震に関するそれぞれの施設の報告。今後の活動内容の検討、LINEを使ったメンバー同士の連絡方法の提案。
- ・2022年7月13日 病院、診療所間における退院支援、治療継続、療養生活の情報伝達の現状と課題について情報共有、相談など。
- ・2022年9月14日 みなさんのそれぞれの職場でのコロナ診療等の実情について報告会
- ・2022年11月9日 学会活動報告の方向性の検討、医療の最新事情に関する勉強会等の情報共有。

<茶話会 (Web) の風景>



【県支部活動】

秋田県支部

<https://www.jpcaakita.org>

2022年11月12日(土)、日本プライマリ・ケア連合学会秋田県支部総会・講演会は、秋田大学医学部40周年記念会館で2年ぶりにハイブリッド開催されました。現地参加者は14名、オンラインは54名で県内外からご参加いただきました。また同日には、秋田県の総合診療医プログラムの統一に関する概要がリリースされました。引き続き支部活動へのご協力をお願いいたします。



特別講演

演目：「実践！プライマリ・ケア医だからこそできるLGBTQ診療」

講師：ほっちのロッジの診療所一般社団法人にじいろドクターズ 坂井雄貴先生

パネルディスカッション「秋田のプライマリ・ケアの輪を広げる」

演目：「家庭医療の後期研修」

講師：秋田大学総合診療医センター 副センター長 北村俊晴先生

演目：「秋田厚生医療センターの総合診療」

講師：JA秋田厚生連 秋田厚生医療センター 副院長 畑澤千秋先生

演目：「地域総合診療専門医の今後」

講師：市立大森病院 院長 小野剛先生

演目：「プライマリ・ケア認定薬剤師としての活動」

講師：医療法人圭尚会 きさかたクリニック 薬剤長 小林裕幸先生

演目：「看護師として秋田のプライマリ・ケアにいかに関わるか、認定看護師取得への道」

講師：秋田大学医学系研究科保健学科看護学講座 助教 宗村信子先生

岩手県支部

新型コロナウイルス感染症が国内第8波と思われるフェーズに入中、11月12日(土)に今年で5回目を迎える岩手県支部研修会を行いました。

Web形式学会は、どこからでも気軽に参加できる利点がありますが臨場感や熱気がなかなか伝わり難いのも事実です。そこで今年は、盛岡市・岩手医科大学附属 内丸メディカルセンター会場とWeb配信による、初のハイブリッド形式での開催といたしました。当日、感染対策を講じたオンサイト会場には18名、オンラインで36名、計54名のご参加をいただきました。

第1部は一般演題でした。日頃各施設でご経験された症例の報告や、多職種にわたるご活動報告、研究発表と多岐にわたる盛り沢山の9題でした。活発な討議がなされました。

第2部の特別講演では札幌市・手稲家庭医療クリニック院長の大塚亮平先生にご講演いただきました。「米国家庭医の経験からみた日本のプライマリ・ケア～手稲家庭医療クリニックでの診療・教育の実践～」と題し、クリニックにおける診療の実際のほか、指導体制や教育スキル等についても幅広く触れられ、非常に学びの多い講演内容でした。

今回の県支部研修会は、ハイブリッド形式を手作りで準備いたしました。不具合や行き届かなかった点もあったかとは存じますが、何卒ご寛容いただければ幸いです。

さて、来年度は第13回日本プライマリ・ケア連合学会東北ブロック支部学術集会が我が県において開催されます。今回の研修会や、これまで培ってきた県支部の経験も活かしながら、県支部会員の皆様とともにオール岩手の体制で準備を進めてまいりたいと思っております。何卒よろしくお願ひ申し上げます。



福島県支部

<https://jpcafksminfo.wixsite.com/website>

ふくしまプライマリ・ケアトーク 開催のお知らせ

日本プライマリ・ケア連合学会福島県支部では、福島県のプライマリ・ケアに関わる皆様の診療を支援することを目的に、オンラインセミナー「ふくしまプライマリ・ケアトーク」を開催しています。

今回から会員・非会員問わず福島県の医療従事者に参加いただける形式として、様々な職種の方に聞いていただけるような企画を準備しております。

<第3回>

『実は知らない？口腔・嚥下ケアのキホン』 上松川診療所 歯科口腔外科 原純一先生

口腔のことと嚥下のことを一緒に知り、「ちょっと知ってるぜ〜！ こうしたらとっても美味しく食べられて口もきれいになるんですよ」と、患者さんに皆さんから一言アドバイスしていただけると、患者さんは口腔ケアも嚥下ケアも正しくがんばれます。そんなトークをしますので、気軽にお聞きください！

日時 2023年1月21日（土）16:00-17:00。

会場 Zoom ミーティング（オンライン）：申し込みの方に ZOOM の ID をお送りします

定員 100名

参加申込

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSegYtqZm03YVGmpQr89FzKDYsiP1Ad1PjuSNGXcWCx8mCCXnQ/viewform?vc=0&c=0&w=1&flr=0>

<第4回>

『鍼灸のイロハのイ』 会津医療センター 附属研究所 漢方医学研究室 鈴木雅雄先生

鍼灸の歴史は1400年（飛鳥時代）頃に日本に伝わり、脈々と受け継がれてきた日本の伝統医療です。一昔前はよくわからない学問と言われていましたが、2000年以降、研究が進み概ねメカニズムやエビデンスが蓄積されてきました。PCトークでは鍼灸のメカニズムやエビデンスを踏まえて、わかり易く解説をしていきたいと思っております。ぜひご視聴いただけますと幸いです。

日時 2023年3月4日（土）16:00-17:00

会場 Zoom ミーティング（オンライン）：申し込みの方に ZOOM の ID をお送りします

定員 100名

参加申込

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSe8CCnfUkSXAvgYRkTFug5jEdpzho0gA1sEFU4BHjRAE10Pug/viewform?vc=0&c=0&w=1&flr=0>

当日参加いただきますと、講師の先生へ質問ができます。チャットで受け付けますので、講演中いつでもご質問を打ち込んでいただければと思います。

JPCA 福島県支部では、プライマリ・ケアに関わるみなさんと共に学びつながら、福島県の医療をどんどん盛り上げていけたら嬉しいです！

ご質問・お問い合わせなどは JPCA 福島県支部 事務局までご連絡ください。

皆様のご参加をお待ちしております！

日本プライマリ・ケア連合学会福島県支部 事務局 office.jpcafksm@gmail.com